

「平成30年北海道胆振東部地震」 による被災状況等について

平成30年11月19日
北海道開発局

地理院地図
(電子国土Web)

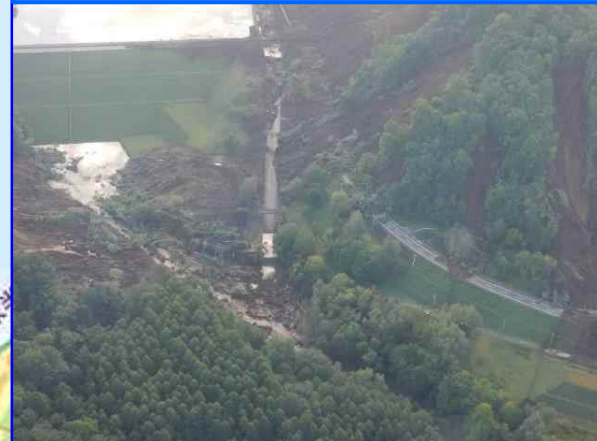
国営かんがい排水事業 勇払東部地区
・厚幌導水路(管水路φ2000mm)の漏水等



日高自動車道(苫東中央IC~日高厚賀IC)
・路面段差



厚真ダム(厚真町土地改良区管理)
・山腹崩壊による土砂流入



苫小牧港東港区(厚真町)
・本体工の海側へはらみだし

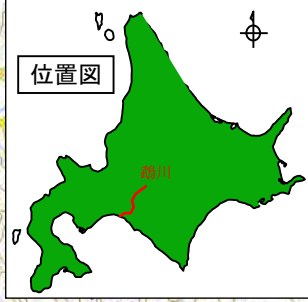


鷓川水系鷓川(むかわ町)
・堤防縦・横断亀裂 4箇所



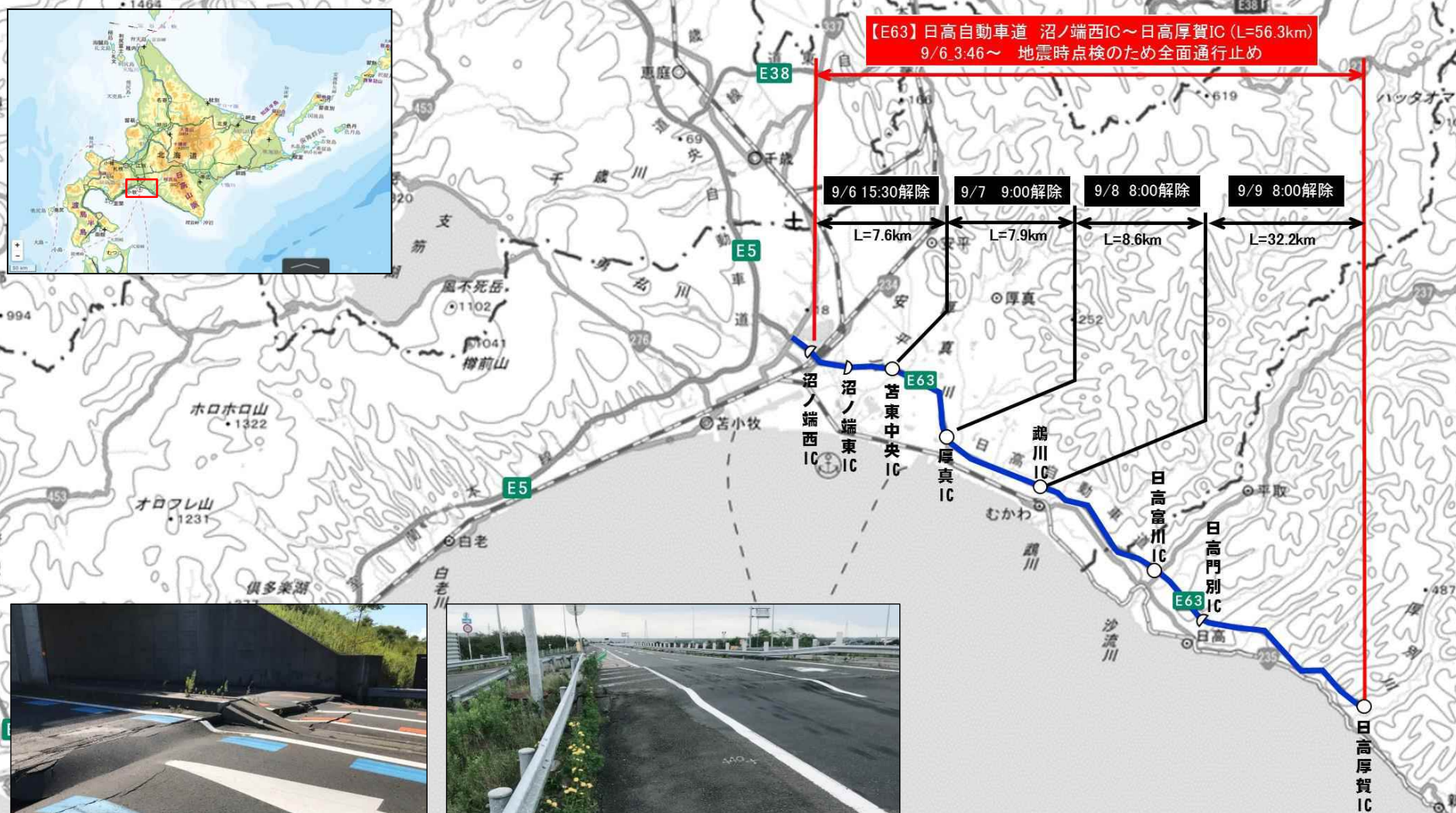
胆振東部地震の緊急復旧工事(4箇所)について

鷓川水系鷓川の国管理区間において、9月6日に発生した平成30年北海道胆振東部地震の影響による堤防縦・横断亀裂が発生。次の出水に備え、7日10:30に緊急復旧工事に着手し、13日16:00に完了。



- 堤防縦・横断亀裂箇所
- ①縦断亀裂 延長約100m (鷓川左岸KP0.6付近)
 - ②縦断亀裂 延長約150m (鷓川左岸KP0.7付近)
 - ③横断亀裂 (鷓川左岸KP0.9付近)
- 勇払郡むかわ町汐見地先
- 堤防縦・横断亀裂箇所
- ④横断亀裂 (鷓川左岸KP2.0付近)
- 勇払郡むかわ町汐見地先

- 地震の影響により、9月6日3時46分より地震時点検のため全面通行止め(L=56.3km)を実施。
- 路面クラックやたわみ、法面変状等が発生。
- 応急復旧工事が完了し、現地の安全が確認されたことから、9月9日8時00分に全面通行規制を解除。

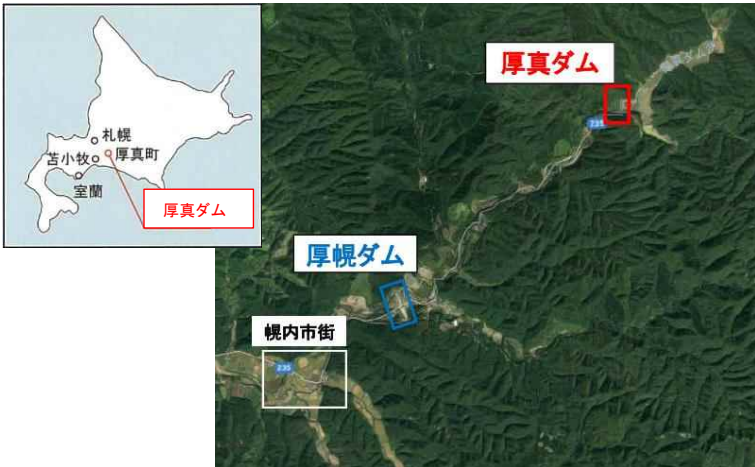




厚真ダムの対応状況

- 厚真ダム地点の山腹が崩壊し、左岸側に設置された余水吐（大雨時に洪水を流す水路）に倒木や土砂が流入（最大で水路断面の半分程度）した。
- 自衛隊の協力も得て、9月17日現在、①ダム貯水位を監視する水位計設置、②ダムを保護するシート敷設完了、③余水吐内の倒木除去を完了し、開発局により④余水吐内の土砂撤去作業を9月29日に完了。
- 厚真ダムへアクセスする道道では多数の崩落があったが、自衛隊による啓開作業により9月11日に開通。
- ダム貯水位は、現状では無し。

○厚真ダムの位置



○被災状況と応急対策



○現場の作業状況





厚真ダムの復旧状況（10月3日時点）

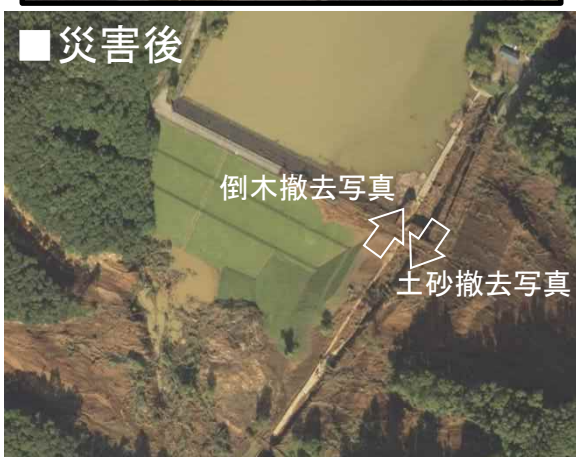
■ 災害前



■ 災害前



■ 災害後



倒木撤去状況



9/7 災害直後



9/12 倒木撤去完了

土砂撤去状況



9/13 土砂撤去開始



9/29 土砂撤去完了

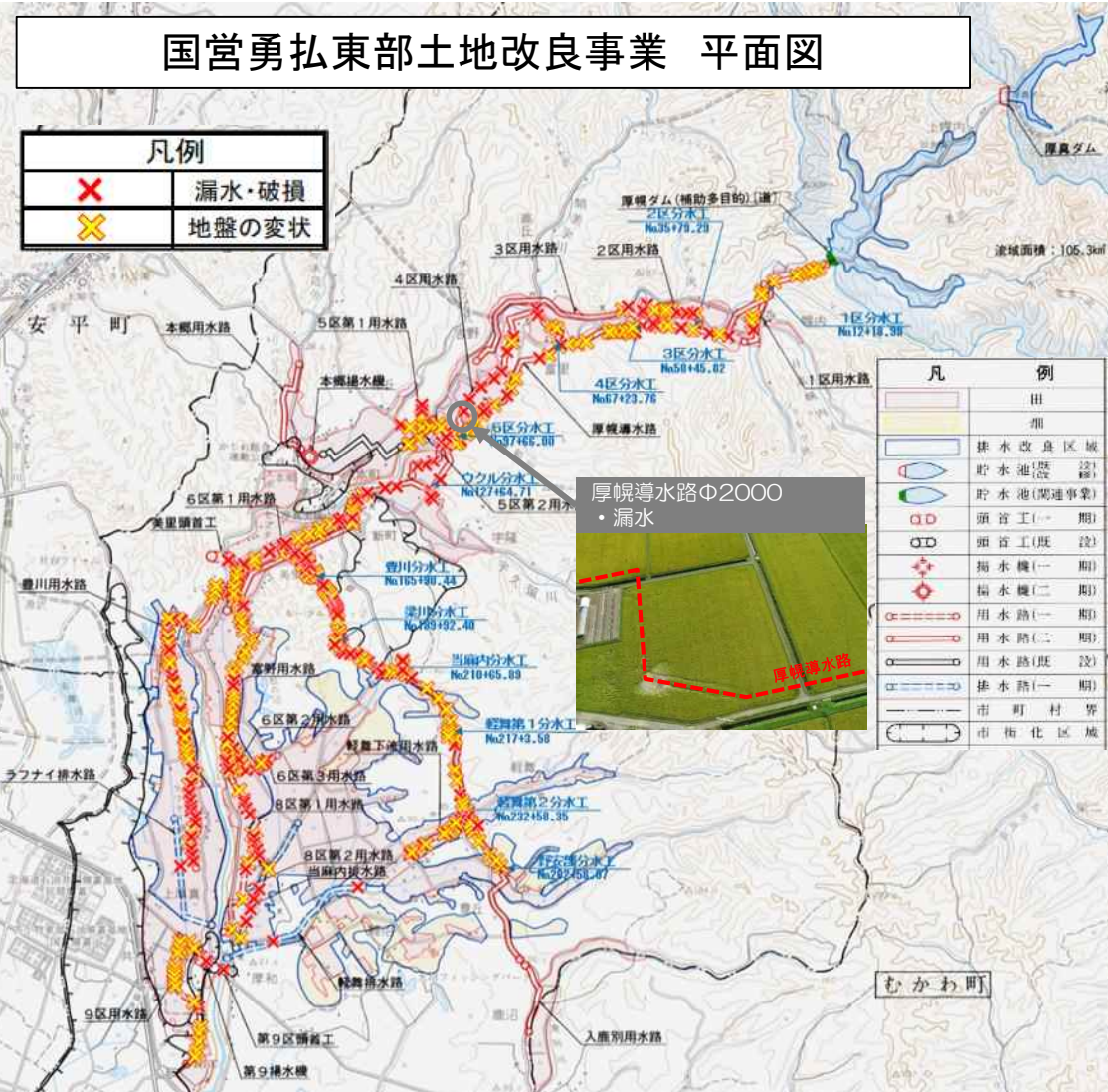


勇払東部地区 地区概要及び被災状況

国営勇払東部土地改良事業 平面図

凡例

✕	漏水・破損
✕	地盤の変状

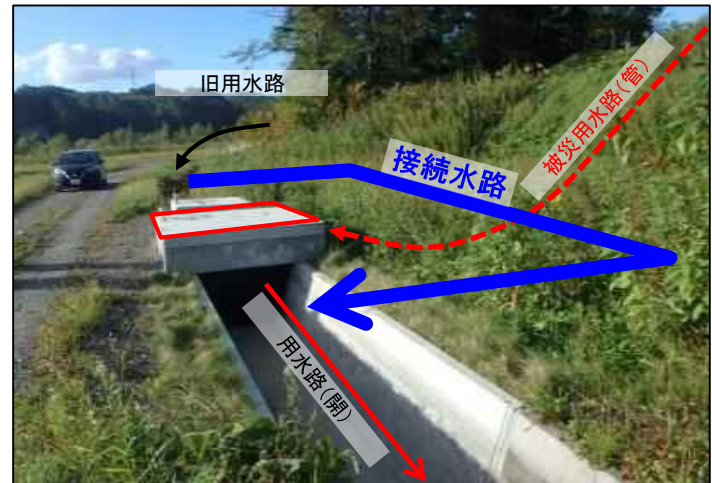


凡例	
[Yellow Box]	田
[Blue Box]	畑
[Blue Line]	排水改良区域
[Blue Oval]	貯水池(既設)
[Blue Oval]	貯水池(関連事業)
[Blue Circle]	頭首工(一期)
[Blue Circle]	頭首工(既設)
[Red Diamond]	揚水機(一期)
[Red Diamond]	揚水機(二期)
[Red Diamond]	用水路(一期)
[Red Diamond]	用水路(二期)
[Red Diamond]	用水路(既設)
[Red Diamond]	排水路(一期)
[Red Diamond]	排水路(既設)
[Red Diamond]	市町村界
[Red Diamond]	市街化区域

○直轄災害復旧事業概要

地区名	勇払東部地区
関係町	勇払郡 厚真町
全体復旧計画概要	厚真ダム 余水吐、取水施設、法面等 頭首工 2箇所 揚水機 1箇所 用水路 L=18.2km
災害復旧事業費	H30年度予算：約35億円 (復旧事業全体額：約410億円)
H30年度の主な復旧内容	<ul style="list-style-type: none"> ・暫定的な用水確保のための工事 ・ダム復旧の準備工事 ・用水路の一部復旧工事

■暫定的な用水確保のための工事（イメージ） （接続水路を設置し旧用水路から用水を供給）



※H31年度の営農用水確保について

勇払東部地区の用水受益約2,800haのうち、現時点で約2,600haについては、撤去予定であった旧用水施設、仮設ポンプの設置や被災した水路を応急復旧し、営農に必要な手当が可能となる見込み